

ネイティブアメリカンの、ラコタ族に伝わる下記の教え、とりたてて特別なことは言っていないように見えますが、四つの徳の並びに注目。少年、青年、壮年、老年の各期に当てはめて考えてみてください。それぞれの期に、その徳を身につけることができたら、どんなに生きやすいか、どれだけたくさんハードルを越えられるか・・・。

現在、アメリカの全人口の3パーセント未満（とはいえ約900万人）が先住民族だといわれています。今も伝わる彼らの古い口伝えには、私達の胸を打つ教えが数多くあります。

例えば高齢者に関して、「祖母（＝祖父）達が話すとき、大地は癒（いや）される」（ホピ族）

「歴史のない人（＝若者）は、牧草の上をただ吹いている風のようなもの」（スー族）

ここで言う大地とは、文字通りの土地、土壌と、

## “人生の四つの徳とは、勇気、不屈、寛大、知恵”

そこに暮らす人の心、集落（コミュニティ）、さらには世界全体、を意味しているのではないのでしょうか。

「この比喩的な「大地」を癒（いや）す「知恵」は、四つの並びのアンカー、老年期の徳ですが、決して老年になってから習得し始めるものではなく、ふいに降ってくるようなものでもないでしょう。

語り継がれ、自身が多くの経験を積み、くりかえし、研（みが）かれるもの。後の世代へ渡すバトンであり、贈り物でしょう。

「知識ではなく知恵を求めよ。知識は産物だが、知恵は未来をもたらす」（ラムビー族）

「知識は過去。知恵は未来だ」（不詳）

それでは、ボヌールデイご利用の皆様、皆様の知恵に感謝し、左記を引用させていただきます。

「昼は太陽があなたに新たな気力を与えますように。」

夜は月があなたをやさしく癒しますように」（アパッチ族）



グッと上げる、揃える



グイーッと開く、戻す



屈む、ジワーッと伸ばす



9/15(月) 行事食 敬老のお祝い膳



# 祝 敬老の日



令和七年九月十五、十六日 敬老会 の様子。  
皆様いつも笑顔で通所リハをご利用いただきありがとうございます !!